



## Press Release

2020年3月31日

※本プレスリリースは、2020年3月24日にドイツ・ヘンケル本社が発表したプレスリリースの日本語訳版です。本プレスリリースは英語が原本であり、その内容・解釈については英文プレスリリースが優先します。

新型コロナウイルス(COVID-19)対策への取り組みについて

### ヘンケル、新型コロナウイルスの影響を受けているお客様、社員、コミュニティ支援に向け、包括的な世界連帯プログラムを開始

- WHO(世界保健機関)と国連財団が設立した「COVID-19 連帯対応基金」や選定した団体に、総額 200 万ユーロを寄付
- 個人・家庭向け衛生用品 500 万個を寄付
- 当社製造工場にて除菌剤を製造
- 美容サロンに対する支払い条件の柔軟化<sup>1</sup>
- 職場勤務、在宅勤務を含む社員の安全衛生を確保

デュッセルドルフ、ドイツ - ヘンケルは、2020年3月24日、パンデミック(世界的大流行)に至った新型コロナウイルスの影響を受けているお客様、社員、コミュニティへの支援を目的とした、包括的な世界連帯プログラムを発表しました。プログラムの内容は以下の通りです。

- WHO と国連財団の基金、および複数の団体への寄付:** COVID-19 のパンデミック対策に取り組む各種基金や団体に対し、総額 200 万ユーロを寄付します。フリッツ・ヘンケル財団は、WHO と国連財団が設立した「COVID-19 連帯対応基金」に 100 万ユーロを直接寄付します。この寄付金は、最前線の医療従事者に対する防護具の提供、臨床検査室の設置、データ収集・分析の強化、集中治療室の設置・維持のほか、ワクチンや治療法の研究・開発を加速させる取り組みなどに活用されます。さらに、フリッツ・ヘンケル財団は、世界の各種団体やパートナー企業および、この危機的状況に打ち勝つために社員が個人的に取り組んでいるボランティア活動に対し、総額 100 万ユーロの助成金を給付します。
- 個人・家庭向け衛生用品の寄付:** ヘンケルは、世界各地に計 500 万個の個人・家庭向け衛生用品を寄付します。具体的には、洗剤、除菌剤などの家庭向け洗浄剤に加え、手指用消毒剤、石けん、防護具などを寄付する予定です。当社の企業市民活動チームが、世界各地の慈善団体、自治体、パートナー企業と緊密に連携を取りながら、この寄付活動を行います。

<sup>1</sup> COVID-19 によるビジネスに大きな影響を受けている国に対して対応をします

3. **製造工場において除菌剤を製造:**選定した製造拠点において、除菌剤を製造する予定です。製造された除菌剤は、公的機関と専門家グループが取り組んでいる新型コロナウイルス対策に活用されます。
4. **一部のお取引先様に対する支払い条件の柔軟化:**ヘンケルは、現在の困難な状況下で中小規模の美容サロンを支援するため、美容サロンに対する支払い条件の柔軟化を検討します。
5. **危機管理および社員の安全対策の実施:**ヘンケルでは、新型コロナウイルス感染拡大の初期段階から、国、地域、世界レベルにおいて、当社の危機管理チームが積極的にこの危機的状況の対応に取り組んできました。危機管理の第一の目的は、可能な限りのあらゆる対策を講じることで、お客様、お取引先様、および社員の安全を確保し、困難な状況下においても企業活動を継続させていくことです。

ヘンケル最高経営責任者のカーステン・クノーベルは、「ヘンケルでは、この前例のない事態を収束させるための支援に取り組んでいます。当社のバリューに従い、包括的な世界連帯プログラムを通じて貢献を果たしていきたいと考えています。私たちは、新型コロナウイルスのパンデミックとの戦いにおいて一致団結し、当社の社員と仕事を全力で守り、お客様のお役に立てるよう取り組むとともに、当社が活動しているコミュニティの支援に努めます。また、新型コロナウイルスの感染拡大が発生した当初から、対応に積極的に取り組んでくれている、当社のグローバルおよび現地の各危機管理チームに感謝の意を表します。事業活動が維持できるよう職場で勤務を続ける社員のために、追加の感染リスク低減措置を講じました。例えば、感染の疑いがある人が発生した場合に備えた厳格な対応手順の採用、衛生管理の強化、時差出勤の導入、そして可能な限り在宅勤務を促し、職場勤務の社員を減らす取り組みなどを行っています」と述べています。

## ヘンケルについて

ヘンケルはバランスのよい、多角的なポートフォリオを備え、産業および一般消費者向け事業をグローバルに展開しています。優れたブランドとイノベーション、テクノロジーを誇るヘンケルは、アドヒーズテクノロジー（接着技術）、ビューティーケア、ランドリー & ホームケアの3分野において、グローバルリーダーとしての地位を維持しています。1876年に創立し、140年以上に及ぶ成功の歴史があるヘンケルは、ドイツのデュッセルドルフに本社を置き、世界に52,000名以上の社員を擁しています。サステナビリティの分野をリードする存在として評価されるヘンケルは、多くの国際的指標やランキングでトップの地位を維持しています。2019年の売上高は200億ユーロを超え、営業利益はおよそ32億ユーロを超えました。ヘンケルの優先株はドイツ株式指数DAXのリストに入っております。さらなる情報はこちら [www.henkel.com](http://www.henkel.com) をご覧ください。

ヘンケルジャパンホームページ: <http://www.henkel.co.jp>

ヘンケルジャパンフェイスブックページ: <http://www.facebook.com/HenkelJapan>

## コンタクト

Lars Witteck  
Phone +49 211 797 - 2606  
Email [lars.witteck@henkel.com](mailto:lars.witteck@henkel.com)

Wulf Klüppelholz  
Phone +49 211 797 - 1875  
Email [wulf.klueppelholz@henkel.com](mailto:wulf.klueppelholz@henkel.com)

Hanna Philipps  
Phone +49 211 797 - 3626  
Email [hanna.philipps@henkel.com](mailto:hanna.philipps@henkel.com)

— 本件に関するお問合せ先 —  
ヘンケルジャパン株式会社 広報室 小野尾 秀美  
TEL: 03-5783-1219 e-mail: [hidemi.onoo@henkel.com](mailto:hidemi.onoo@henkel.com)